

北海道向け超極早生! 飼料用とうもろこし

ハヤミノルド



「ハヤミノルド」は根釧・道北の栽培限界地でも栽培可能な超極早生(相対熟度60日クラス)飼料用とうもろこしです。登熟が早いため秋小麦の前作に、またイアコーン、子実用など濃厚飼料としても栽培できます。



特徴

- 早晩性: とにかく早く、栽培限界地帯でも安定収穫
- 耐病性: すず紋病、ごま葉枯病、赤かび病の耐病性に優れる
- 耐倒伏性: 倒れにくく密植が可能

北海道向け超極早生! 飼料用とうもろこし

ハヤミノルド



「ハヤミノルド」は超極早生で登熟が早いので根釧・道北の栽培限界地での栽培が可能です。また、上川、道央、道南では8月末～9月上旬のサイレージ収穫が可能です。耐倒伏性が強く、すす紋病・ごま葉枯病抵抗性が高いため、高品質自給飼料の安定生産ができます。

品種の特徴

- 登熟が非常に早く、栽培限界地帯でも雌穂乾物率55%を超えます。
- ホールクロップとしての収量は物足りませんが、雌穂が比較的大きく、TDN含量が高く、耐病性も強いです。
- *TDN:可消化養分総量。飼料に含まれる栄養分の中で消化可能な量

栽培上の注意

- 早晩性が早すぎて収量は少なめです。密植栽培を行うことで増収が可能です。
- 他の品種より実がなるのが早いため、鳥獣害に合いやすくなります。ネットや電牧をご活用ください。
- ワンホープ乳剤は感受性のため使用不可です。

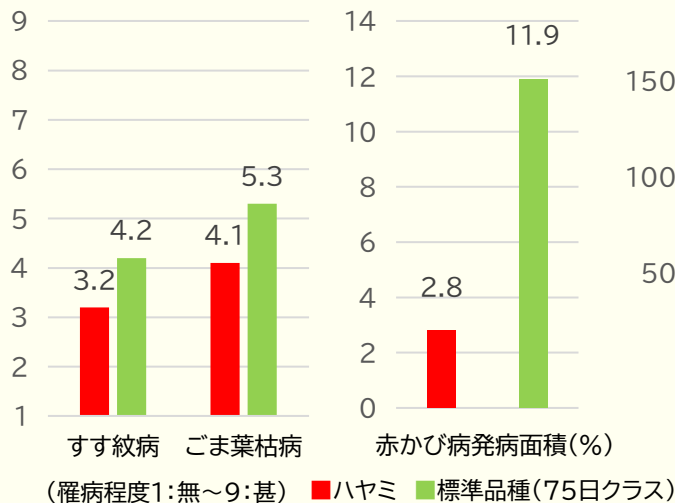


180cm程度

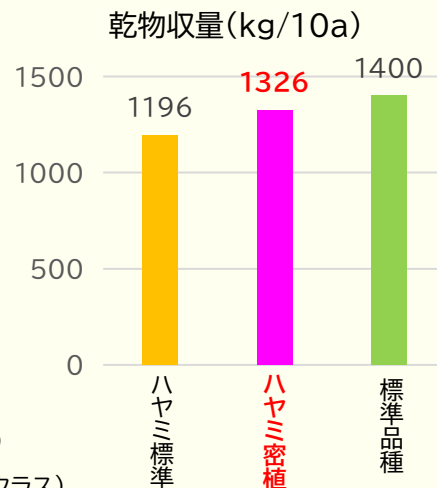


「ハヤミノルド」上:雌穂、下:稈長

病害抵抗性検定試験



密植収量効果



絹糸抽出期と収穫時乾物率

	絹糸抽出期	雌穂乾物率(%)	総体乾物率(%)
ハヤミノルド	8/4	56.2	35.4
標準品種 (75日クラス)	8/9	51.5	37.8

試験地:道総研酪農試験場(中標津町)
同 天北支場(浜頓別町)

耐倒伏性試験

品種	6場所・9試験			
	(%)	倒伏	折損	合計
ハヤミ	11.3	0.9	12.3	
標準品種	28.4	1.0	29.4	

